

NODA

壁倍率**7**倍相当

真壁両面貼り 455 幅仕様  
許容せん断耐力 14.22KN/m

NEW

# たいしんキット<sup>455</sup>

面材には木質系耐力面材構造用ハイベストウッドを採用

金物等の仕様規定がございます。詳細は弊社営業までお問い合わせください。

許容応力度  
計算に対応可

工期短縮

コスト削減

高耐力

東京大学  
THE UNIVERSITY OF TOKYO

東京都市大学  
TOKYO CITY UNIVERSITY

共同研究

1 大きな開口

2 ビルドインガレージ  
袖壁の幅減

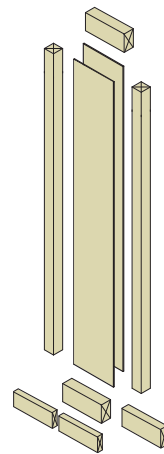
3 大きな窓で採光  
・通風に配慮

NEW

たいしんキット<sup>455</sup>

狭小壁455幅タイプ 構成部材セット

品番	価格	寸法(mm)			重量(kg)	セット内容(mm)
		長さ	幅	厚さ		
柱105タイプ PCTK-35	¥40,000/セット	2,878	348	104	25	①構造用面材 2枚 2,854×348×9 ②縦面材受材 2本 2,769×86×45 ③横面材受材 2本 348×86×45 ④床合板小幅板 1枚 348×105×24 ⑤面材調整材 2枚 348×71×9
柱120タイプ PCTK-40	¥43,000/セット	2,878	333	119	26	①構造用面材 2枚 2,854×333×9 ②縦面材受材 2本 2,769×101×45 ③横面材受材 2本 333×101×45 ④床合板小幅板 1枚 333×120×24 ⑤面材調整材 2枚 165×41×9





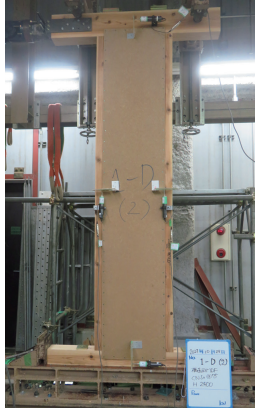
# 狭小地の間取り設計自由度が向上

- P&C狭小壁455タイプは、許容応力度設計法による構造計算に適用できるよう開発された耐力壁です。
- 従来、耐力壁としてカウントできなかった部分を耐力要素として算入できます。
- 使用する柱・梁材は一般的な材料で、コストを抑えた仕様になっています。

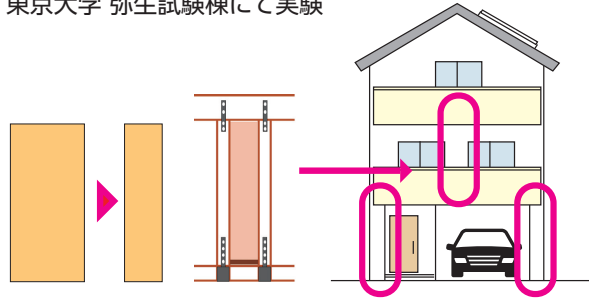
※真壁タイプ



※大壁タイプ



東京大学 弥生試験棟にて実験



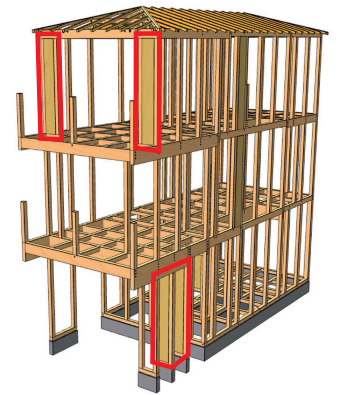
高耐力  
簡単施工

## 狭小住宅対応!

プランに制約が出やすかった  
狭小地の3階建て住宅などで  
間取りの設計自由度が高まります。

許容応力度計算法に  
使用可能です。

幅狭箇所でも今後増加する構造計算  
(許容応力度計算法)に組み込めます。



# 真壁タイプ・大壁タイプをラインナップ

## 1 真壁両面貼り455幅タイプ (P&C金物工法専用) 7.1~7.35倍相当

評価値 梁勝ち標準仕様横架材内法寸法2,257~2,887<sup>mm</sup> 許容せん断耐力14.22KN/m  
壁倍率7.25倍相当

※上階用は4.73倍相当

7倍  
相当

## 2 大壁片面貼り455幅タイプ 2.9~3.5倍相当

評価値 面材高さ3,030<sup>mm</sup> 許容せん断耐力5.84KN/m 壁倍率2.9倍相当

評価値 面材高さ2,400<sup>mm</sup> 許容せん断耐力7.01KN/m 壁倍率3.5倍相当

2.9倍  
相当

※断熱材付真壁・大壁パネル(基本910幅)やハイベストウッド素板の取り扱いも行っております。